



庄原自治振興区だより

第 183 号 令和 4 年 1 月 20 日 発行

〒727-0013
庄原市西本町二丁目 18-8-401

TEL/FAX
(0824)72-3777



新年のご挨拶



謹んで新春のお慶びを申し上げます



昨年は、平成 26 年から要望してきた『庄原市民会館・庄原自治振興センター大規模改修工事』が、10 月から始まり令和 5 年 3 月末までの約 1 年半、新興ビル 4 階仮事務所で活動することになりました。

この間、ご支援ご協力頂いた皆様には感謝しお礼を申し上げますと共に、区民の皆様にはご不便をおかけしますが、どうぞよろしくお願い致します。また、引き続き新型コロナ禍のため「6 月の第 14 回区民グラウンドゴルフ大会」「10 月の第 15 回区民ウォーキングの集い」は、中止せざるを得ませんでした。また、「11 月の第 14 回活動報告・作品展」は、2 日間開催のところ、内容を一部変更して 1 日に短縮となりました。

本区の重点事業の防災については、「川手地区防災マップ」作成に地元で取り組んで頂き、令和 4 年 3 月には指定避難所の庄原小学校への避難訓練を、広島県と庄原市と本区で実施の予定です。新型コロナ禍に対し、創意工夫しながら前向きに取り組んで参りますので、皆様方のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。本年が皆様にとりまして、穏やかで幸せな年となりますよう祈念し、新年のご挨拶と致します。 区長 福田 浩司

「地域共生社会を求めて！！」 令和 3 年度 福祉関連団体合同研修会

12 月 7 日(火)、ふれあいセンターコパリホールで、庄原地区民生委員・児童委員協議会、庄原地区ひとり暮らし高齢者等巡回相談員連絡協議会庄原支部、庄原自治振興区共催の合同研修会に各団体合計 49 名が参加しました。福田区長の開会のあいさつ、川手上才木自治会長による『川手上自治会における高齢者等安心サポートの取り組みの現状と課題』についての基調報告に続いて、「地域における見守り活動の現状と課題」を討議の柱に、参加者が 10 グループに分かれて分散会を行い、日常の地域での見守り活動の現状を出し合いました。その後、各グループのまとめ発表で問題点の共有などを図りました。閉会の挨拶では、民生委員・児童委員協議会貝崎会長による研修会のまとめで閉会しました。



令和 3 年度 全国統一防火標語 「おうち時間 家族で点検 火の始末」



12 月役員会報告

(12 月 21 日) 協議事項等は以下の通りです。

- (1) 防災訓練の取り組みについて
 - ◆日時・・・ R4 年 3 月 6 日(日) (事前打ち合わせ：県・市とオンライン打ち合わせ済)
- (2) 上野池クリーン作戦の取り組み(上野池周辺の不法投棄ゴミ収集)
 - ◆日時：R4 年 3 月 29 日(火) 13:30 ～ ◆参加者：自治会長&公衛推関係者及び事業賛同者
- (3) 申請・提出書類について
 - ◆R3 年度自治会活性化促進補助金申請・・・ R4 年 1 月 31 日(月) 締切
 - ◆R3 年度福祉推進活動報告書提出・・・ R4 年 2 月 4 日(金) 締切

《 明治の郷土小話：比婆郡誕生 》

「降る雪や明治は遠くなりけり」(中村草田男)の一句がありますが、明治が終わってから約110年が経とうとしています。当時を知る生存者もいなくなり、関係資料も失われていくなかで、郷土発展の骨格となり、明治の地方行政を担った「比婆郡」の経緯をたどります。

明治5年太陽暦(新暦)が採用され、1日が24時間、1週間が7日、日曜は休日と定められ、国民生活も大きく変化します。明治5年12月3日は、太陽暦の6年1月1日になりました。この結果、閏月(うるうつき)のあった1年13ヶ月の年も無くなりました。

ドン・フィリッポ

徳川幕府が結んだ、安政の通商条約は不平等で屈辱的なものでした。その条約の改正時期が迫ったことから、政府は明治4(1871)年条約改正の下準備を兼ねて欧米に使節団を送ります。

使節団がベネチアに到着すると、そこで日本人に関係する古い記録を見せられました。それは、慶長18(1613)年伊達政宗の家臣、支倉常長(はせくらつねなが)一行が、陸奥の月浦(石巻市)を出帆し、メキシコを経てスペインのセビリヤに行き、バルセロナからジェノヴァを経由しローマに到着して、教皇パウロ5世に面会したという記録でした。ドン・フィリッポとは、支倉常長の洗礼名です。彼ら一行のことは、江戸時代を通して日本では忘れられていました。

明治政府は、従来の町・村制では効率的な地方行政ができないことから、廃藩置県(明治4年)により3府72県に統合された「県」を新たな地方行政区画として大区・小区にまとめ、それぞれに官選の正副区長・正副戸長を任命し、末端地方行政もすべて政府の意志が及ぶようにします。

明治5年2月、広島県は概ね一つの郡を一つの大区とし17個の大区を定め、県北地方は次のようになります。()内はその会議所＝郡役所の所在地です。奴可・三上郡第14・15大区(西城)、三次郡・第16大区(三次)、患蘇郡・第17大区(三日市)です。

明治11年11月大区・小区制が廃止され、元の郡・村に戻りますが、奴可・三上郡役所は西城、患蘇郡は三次郡と合併し三次・患蘇郡所が三次町に置かれます。

明治15年3月、奴可・三上・患蘇郡を一行政区として庄原町に郡役所が設けられ、さらに全国的に郡の再編が終わる明治31年10月には、奴可・三上・患蘇3郡が合併して、比婆郡が誕生、郡役所はそのまま庄原町に置かれました。

郡名は当初、旧郡名から一字ずつ取って“栄(さかえ)”を意味する「三可恵(さかえ)」郡とする案が検討されましたが、三字名は不便だということもあり、奴可・患蘇郡境にあって三上郡民にも知名度の高い、比婆山御陵から援用することが、同年6月の帝国議会で決まりました(『比婆郡誌』)。

明治32年9月には、各町村に1名の郡会議員(任期4年)22名が選出され、同年10月第1回郡議会が行われ、議長に田部香蔵(庄原)が選ばれました。

なお、郡制は大正12年に廃止されます。

郡役所を庄原に設置した際のエピソードについて、国利義勇氏は次のよう記述されています。「田部百谷(ひゃっこく)は、郡役所の一等書記として重きをなした。その頃、郡役所の争奪は激化し、何としても郡役所は庄原にすべき、いや郡の中央部にあるべきと激論のさなか、一夜のうちに郡役所を庄原へ移して西明寺を仮庁舎にした。ところがしばらくたって西明寺が焼失してしまった。

この不審火にも重要書類は田邊本家の蔵にあって助かったのである。

百谷の知恵であった。」(『庄原文芸35号』)



明治44年2月、第16回比婆郡会時の議員及び職員

次回は、郷土の小話：日露戦争に従軍した庄原地方の一兵士についてご紹介します。

お楽しみに……。

《 文・構成 庄原自治振興区 歴史文化継承委員会 》

寒さを吹き飛ばす熱いゲームでした！

— 庄原地区体育協会 —

新型コロナウイルスにより、12月開催を余儀なくされた庄原地区体協グラウンド・ゴルフ大会が、12月12日(日)板橋さくら球場で開催されました。大会は午後1時より試合開始、参加者72人・団体7チームにより熱戦が繰り広げられました。例年に比べて参加者が減少した大会でしたが、競技は3ラウンド24ゲームの合計打数により、次の成績となりました。(敬称略)

- ◆ 団体チーム成績：1位 美湯ハイツA 353打 2位 川手A 365打 3位 大胡 369打
- ◆ 個人成績：
1位 玉野耕三(東本通2) 49打 2位 藤本行江(美湯ハイツ) 51打 3位 森岡スミ江(大胡) 52打
- ◆ 自治振興区賞：藤原義正(大胡) 64位

団体優勝

個人優勝



第1回健康寿命向上セミナー「運動機能向上+フレイル予防教室」

令和3年12月16日(木)ふれあいセンターで16人の参加のもと開催されました。今回は「運動機能向上+フレイル予防」をテーマに開催され、最初に市役所高齢者福祉課本山美土里保健師さんから「フレイル」についてのお話と「15の質問」の説明を受け、続いて介護予防運動指導員の矢吹祐次さん(川北町出身)から、プロスポーツ選手の指導を通して経験した「運動をする前の筋肉をほぐすストレッチ体操」を指導して頂き、体操後とても体が軽くなりました。

終わりに『フレイル予防のための15』の質問に対し、保健師よりアドバイスを頂いてセミナーを終了しました。

(第2回予定は「1月20日栄養改善教室」)



介護予防運動指導員
矢吹祐次さん



自治会活動紹介

⑩ 川手上自治会 自治会長 才木雅仁

川手上自治会は、川手4自治会の中でも比較的高齢化率の低い地域で、近年アパートや団地が形成されている地域で、81世帯が自治会に加入されています。

本年度の活動方針は「安心・安全な地域づくりを掲げ、防災・減災へ取り組むための住環境の整備」また、高齢者の単独世帯や高齢者夫婦のみの世帯が増加することが予測される中で、地域ぐるみで人々の信頼感やつながりを育む、地域福祉活動の推進に取り組むこととしています。

具体的には、高齢者の安心サポートの推進(安心サポート推進員の設置)に取り組み、さりげない見守り活動の実践と定着に取り組んでいます。

また、地域の交流の場としての交流サロン「陽だまり」事業の推進、青少年健全育成事業の推進に取り組んでいます。

令和4年1月16日(日)には、昨年度変則的な開催に終わった「とんど祭り」を自治会の皆さんこぞって参加していただくよう、準備を進めています。



サンタが永末保育所にやってきましたよ！！

— 永末保育所 —

12月24日(金)に待ちに待っていたクリスマス会を行いました。

昨年は、残念ながらサンタさんと電話でお話をしましたが、今年は、遠くからサンタさんが来てくれました。5人の年長児たちはドキドキしながらも「夜、どうしても暗くても間違えずにプレゼントを渡せるのですか？」など一人ひとりが質問をし、大きな声の出せないサンタさんは身振り手振りを加えながら温かく子どもたちの質問に答えて下さいました。かわいい年少児も元気に自己紹介をしました。ダンスの好きなサンタさんと「ジングルベル」を一緒に踊ることができ、笑顔いっぱいの楽しい思い出に残るクリスマス会になりました。



サンタさんが庄原保育所に突然あらわれた！

— 庄原保育所 —

12月24日(金)の朝、園児たちと先生が教室で遊んでいると、その様子をドアの窓からサンタさんがのぞいていました。

みんなはサンタさんを取り囲んで大喜び“よいこのみんなは並んでね”とサンタさん、サンタさんの前に並ぶと“おうちの人と一緒に開けてね”といって、みんなにプレゼントを配ってくれました。みんなはお礼に、サンタの歌やお遊戯をプレゼントし、勇気を出して色々な質問をすると、サンタさんはやさしく答えてくれました。楽しい時間はあっという間に過ぎて、サンタさんは次の場所へと、あわてて帰っていきました。



マスクのサンタさんがやってきましたぞ！

— 庄原幼稚園 —

12月21日(火)は幼稚園のクリスマス会でした。先生のお話の後、みんなでサンタさん呼びました。

サンタさんに来てくださいと手紙を書きましたが来てくれるかな？サンタさーん サンタさーん サンタさーん と、大きな声で呼ぶと、ステージに白いマスクと白いひげで大きな袋をもったサンタさんが現れました。

よい子たちは大喜び。早速プレゼントをもらい、質問コーナーなどを行いました。サンタさんは、次のよい子たちにプレゼントを渡すため帰らなければいけません。

37名のみんなは大きな声でお礼を言いました。



2月の振興区主催行事予定



- | | | |
|--------|-------------------------|--------|
| 8日(火) | 理事・総務企画合同会議 | 13:30～ |
| 15日(火) | 環境防犯パトロール | 9:00～ |
| | (大黒上・大黒東・裁判所通・大胡の各自治会長) | |
| 22日(火) | 役員会 | 13:30～ |
| 22日(火) | 自治振興区防犯研修会 | 15:30～ |
| | ・毎週1回 青少協防犯声掛けパトロール | 16:30～ |



編集後記



◆新年あけましておめでとうございます。

昨年末からコロナウイルス感染拡大も下火になり、昨年とは違ってご家族団らんで新年をお迎えの方も多いかと思えます。◆「庄原自治振興区だより」の新年第一号は、区長のあいさつに始まり、庄原の古い話、昨年末の可愛い子ども達のクリスマス会と多様にわたっております。今年も「振興区だより」をご愛読いただきますよう、編集委員一同より一年間宜しくお願い致します。

上尾 記